

## 第2回 高校生探究助成 応募要領

(公財) スガウェザリング技術振興財団

### 1. 助成の趣旨

「ウェザリング:Weathering」を探究する高校生（高専生含む）に対し、助成金を贈呈してその探究を支援いたします。

ウェザリングの説明や探究のテーマ例など詳細については、別紙の「高校生の探究助成制度の趣旨」、「ウェザリングに関連する探究テーマ例」をご参照下さい。

### 2. 助成の対象

助成対象者は、我が国の高等学校（高等専門学校含む）に所属する高校生の個人またはグループで、以下(1)～(3)に該当するものです。授業の探究学習、学内の部活動やクラブ等を問いません。

- (1) ウェザリングに関連するテーマを探究すること。
- (2) 学内に探究を指導する指導者および会計管理者がいて、学校長の推薦を受けること。
- (3) 応募学年が応募時点で1，2年生（助成時点でそれぞれ2，3年生）であること。

### 3. 助成の内容

- (1) 助成金額 原則として1件10万円（単年度）を上限とし、予算の範囲内で件数を決定します。
- (2) 助成対象期間 令和7年4月～令和8年3月の探究を助成します。

### 4. 応募方法

- (1) 応募書類 所定の提案書に必要事項を記載の上、電子データを当財団宛てに電子メールで提出して下さい。押印（自署の場合、押印は省略可）が必要な1ページ目はスキャンしたPDFを併せて添付下さい。  
提案書様式は、当財団webサイトからダウンロード頂けます。  
URL <https://www.swt.f.or.jp/tankyu/>  
別添資料がある場合は、提案書と併せて電子メールで提出して下さい。
- (2) 応募件数 一校あたり3件以内。

### 5. 応募締切期日

令和6年10月31日

### 6. 選考方法

書類選考（令和6年11月～令和7年1月）を経て、選考委員会により選考（Webによるヒアリングを行う場合があります）、理事会の承認後、助成先を決定します。

選考基準は、「ウェザリングについて関心を持ち、その萌芽的探究に目標を持っていること」です。

[選考委員会]

委員長	相澤益男	東京工業大学 元学長・名誉教授、工博
委員	伊藤 叡	元新日本製鐵株式会社 技術開発本部 フェロー、工博
委員	小野幸子	工学院大学 名誉教授、工博
委員	鬘谷 要	和洋女子大学 教授、工博
委員	坂 志朗	京都大学 名誉教授、Ph. D.
委員	坂田東一	一般財団法人日本宇宙フォーラム 顧問
委員	須賀茂雄	スガウエザリング技術振興財団 理事長

## 7. 選考結果の発表

選考結果は、令和7年3月に学校に通知し、4月に当財団 web サイトで発表します。

## 8. 助成金の贈呈

令和7年3月下旬に学校指定の口座に振込みます。

## 9. 成果の報告

1年間の探究の成果を、所定の様式の成果報告書（収支計算書含む）および5～10分間程度のプレゼンテーション動画を収録し、探究助成金を受領した年度末（令和8年3月末）までに提出頂きます。

## 10. 提案書提出先・お問い合わせ先

公益財団法人 スガウエザリング技術振興財団 事務局  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-4-14  
TEL 03-3354-5248 / FAX 03-3353-4753 / E-mail info@swtf.or.jp

### 個人情報取扱いについて

- 提案書に記載頂いた個人情報は、下記の目的で利用いたします。
  - 候補者の選考及び連絡
- 法律で定められている場合を除いて、提案書に記載の個人情報を当該本人の同意を得ず第三者に提供することはありません。但し、助成決定者の氏名、所属学校、探究テーマ、概要及び成果の概要、プレゼンテーション動画を当財団 web サイトの他、各種媒体において公表させていただきます。